

# 環境に配慮した包装設計

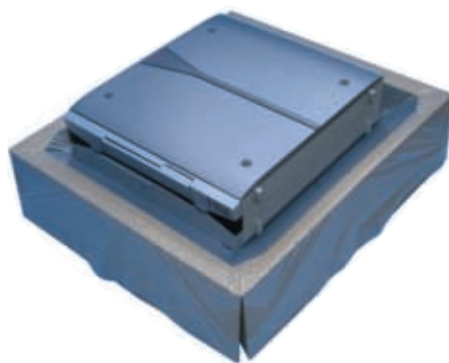
## ■ 包装資材の標準化

弊社は、環境負荷を低減する包装資材の開発を継続的に行っており、包装用緩衝材の削減、改善他、包装資材の標準化、共通化を推進しています。

### NECロジスティクスのオリジナル商品

#### 新のびのびボックス フィルム緩衝材 (特許出願中)

「のびのびボックス」が新しく生まれ変わりました。これまでのような組立は不要で、使用時に折りくせをつけて外装箱に収納することにより緩衝材の形状を保持します。



#### 組み立て不要、使用するまで板状のまま保管 するから省スペース

特許申請中の段ボールベース構造によりミシン線にそって折りくせをつけるだけで緩衝材になります。組立工程も必要がなく使用するまで板状で保管でき、保管スペースをとりません。

#### 高い緩衝性

ウレタンフィルムの高い緩衝性に加え段ボールベースが衝撃を吸収します。重量約13kgのパソコンを使用した落下試験にて平均18Gの衝撃値を記録しています。



#### 専用開発のウレタンフィルムを使用

フィルムは燃焼時も有害物質を発生させない成分を使用、のびのびボックスのために開発した専用ウレタンフィルムです。また、簡単にフィルムとダンボールのベース部分を分離することができるため分別廃棄も容易です。

### 紙製ハニカムパレット

梱包の底部に従来、木材を使用していたものを、強化ダンボールに切り替え(一例)、梱包の統一化を推進し、省資源、リサイクル化を進めています。



下段：  
ハニカムパレット



ハニカムパレットを  
使用した包装